

知っていますか？ 子宮頸がんとHPV ワクチン

子宮頸がんとは

子宮頸がんは、子宮頸部という子宮の入り口にできるがんです。20代から40代の若い年齢で発症する割合が比較的高いとされています。発生する要因の1つとして、ヒトパピローマウイルス（HPV）に感染した状態が長期間継続することが考えられています。

ヒトパピローマウイルス（HPV）とは

HPVは、皮膚や粘膜に感染するウイルスで、200以上の種類があり、女性の多くが一生涯に一度は感染するといわれています。感染しても約90%の人は免疫の力でウイルスが自然に消えますが、約10%の人はHPVに感染した状態が長期間持続します。このうち、自然に治癒しない一部の人は異形成とよばれるがんの前段階を経て、数年以上をかけて子宮頸がんに行進します。



HPVワクチンの接種費用を助成しています

HPVの感染予防を目的として、HPVワクチンの接種を勧奨しています。令和4年度から積極的な勧奨が再開し、小学6年生～高校1年生相当の女子と、平成9年度～平成18年度生まれの女性でワクチン接種が終了していない方は、無料でHPVワクチンを接種することができます。

現在、無料で接種できるHPVワクチンは、サーバリックス（2価ワクチン）、ガーダシル（4価ワクチン）、シルガード9（9価ワクチン）の3種類があります。一定の間隔をあけて、同じ種類のワクチンを合計2回または3回接種します。ワクチンの種類や年齢によって、接種のタイミングや回数が異なるため、どのワクチンを接種するかは、接種する医療機関に相談してください。助成の対象者（小学6年生を除く）には、ご案内の通知と接種時に使用する予診票を個別に郵送しています。

20歳になったら子宮頸がん検診を受けましょう

HPV ワクチンは、接種時すでにHPVに感染している場合や子宮頸がんに対する治療の効果はありません。また、早期がんのほとんどは自覚症状がないため、定期的に子宮頸がん検診を受け、早期発見・早期治療に努めることが重要です。

町では子宮頸がん検診にかかる費用の一部を助成しています。ゆうゆう館で実施する集団検診だけでなく、委託された医療機関でも受けることができます。HPVワクチン接種の有無にかかわらず、20歳になったら、子宮頸がん検診を受けましょう。

【問合せ先】健康増進課 ☎ 029-240-7134（直通）

日曜日	事業名	受付時間
3 木	5歳児健康診査（時間指定制）	13:00～
16 水	健康相談	9:00～11:30
	3～4か月児育児相談（申込制）	9:45～10:00
17 木	2歳児歯科検診（時間指定制）	13:00～
21 月	女性の検診（完全予約制） 22日、23日も同時刻に実施	10:00～10:40 12:30～14:40
24 木	1歳6か月児健康診査 （時間指定制）	13:00～
25 金	ごっくん教室（申込制）	9:45～10:00

女性も男性もお肌のことなら私にお任せください!

090-7248-2545

メナード水戸吉沢オーナー 望月初恵

遺言・相続・会社に関するお困りごとは私にお任せください!

090-1267-4222

司法書士 望月正雄

望月 司法書士 事務所

FACIAL SALON @ MENARD

フェイスサルーン 水戸吉沢

文芸

《短歌》

○夏越えのおまじないですほの甘き桑の実とりて七つ八つ食う
白田 美鶴（網 掛）

●アジサイの良きネーミングに心躍りコンペイトウとダンスパーティー
高見 英子（大 戸）

●窓の辺を最期の場所と決めたのか塵となりたり去年のカメムシ
佐久間 勲（前 田）

●コロナとの停戦タイムに同窓会団塊世代の語り果て無く
内田 理（長 岡）

「もういいや」靴にしみ込む梅雨の雨ピチャピチャ楽し学校帰り
佐藤よし子（谷田部）

夜が去りまた朝が来て食事とる災害多発それでも生きねば
中島三千代（桜の郷）

屋さむく陽当りうすき竹林にわれと竹の子静寂のなか
小堤美智子（小 堤）

朝一のスタートは新聞じつくりと読む調べるで頭の体操
河野 久子（網 掛）

堀からのぞく柏葉あじさい白藤似剪定のせいか花数あまた
秋山 禮子（越 安）

パソコンを思いのままに操りし吾娘の指先白魚の如し
浦井 正子（宮ヶ崎）

（評）白田さん―多分野生の桑の実だろう。昔はよく食べたものだ。今年の夏も元気に過ごしたい。自分なりの夏越えに魅力がある。高見さん―最近紫陽花の花も見事に種類が増えた。コンペイトウ「ダンスパーティー」名も凝っている。言葉に敏感な作者である。佐久間さん―塵のようになつた去年のカメムシを詠む。こんな所だと可哀そうに思うが、そこにカメムシ自らの意志を発見する。

《俳句》

○野草もゆ夏の足音走りくる
田口 正子（南川又）

●大雨に代田は湖水鯉跳ねる
田口すい子（南川又）

●ネジ花の螺旋たどれば夏峠
白田 美鶴（網 掛）

●新茶飲み初孫娘ばなし尽きぬ親友
高見 英子（大 戸）

●ヒメユリはすつくと伸びて花五つ
秋山 禮子（越 安）

●我と妻二つに切りて冷奴
佐久間 勲（前 田）

●水無月の「雨雨雨」にしゃら落ちる
小堤美智子（小 堤）

●立ち止まり又も現る青蜥蜴
村井 孝子（長 岡）

●初鯉老いて目につく子の長所
中島三千代（桜の郷）

●授粉して四十七日メロン収穫
鳥羽田早苗（鳥羽田）

（評）田口（正）さん―炎天の季節だ。植物は驚くべきスピードで背を伸ばし、その様には生命力が満ちている。息せき切つて駆け寄るような「夏」のイメージを、瑞々しく詠んだ。田口（す）さん―6月豪雨の爪痕は数々あれど、水田に鯉が迷い込むとはさぞ面食らったろう。非日常の中、偶然の出会いを切り取った。白田さん―螺旋階段のごとく並んだ花序はつづら折りの峠道を思わせる。視線で追った先、夏草の茂る実際の峠へと視界が大きく開ける技巧が光る。

《作品の送付先》

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。
郵便 〒311-3192
茨城町小堤1080
茨城町秘書広聴課 宛
FAX 029 (292) 6748
【問合せ先】秘書広聴課
029 (240) 7126 (直通)

桜の郷地域に新しい区ができました 《桜の郷ひがし台区》

令和5年5月28日(日)に、桜の郷コミュニティセンターにて、**桜の郷ひがし台区**の設立総会が開催されました。

当区では、「住民による安心・安全で住み良い環境を維持するためには、住民自治の根幹となる自治会が必要」との考えのもと、設立準備委員会を発足し、区の設立に向けて地域住民による話し合いを重ねてきました。

総会では、区の設立趣旨と協議の経過が説明されたのち、規約や役員が選出された上で、「桜の郷ひがし台区」が全会一致をもって設立となりました。

初代区長に選任された石原啓資さんは、「この区は若い子育て世代も多いため、安全で安心して健やかに暮らせる地域づくりを進めていきたい。」との抱負を述べました。

【問合せ先】秘書広聴課 ☎ 029-291-8802（直通）

